

木材ジャーナル 名古屋・せぶ

令和6年6月号 No.205

名古屋木材組合
名古屋港木材産業協同組合

◆ ◆ 5年目を迎えた「環境都市実現のための木造化・木質化推進あいち協議会」 ◆ ◆

環境都市実現のための木造化・木質化推進あいち協議会（会長 西垣洋一、略称「都市木あいち協議会」）は、「SDGs環境（健康安全・循環型・自然共生・低炭素）都市実現のための木造化・木質化宣言」を掲げ、（公社）愛知建築士会と（一社）愛知県木材組合連合会が中心となり、令和2年2月19日（水）に設立されました。

「地域資源の有効活用、快適な環境都市づくりに適応したSDGsネットワーク体制の確立を始め、木材本来の良さをより広く一般消費者にも広く伝え、木は火に弱く、折れやすく、コストも高いという常識を覆し、他の鉄骨・RC造に比しても耐火、施工面、コスト面等でも優位性があることを広くアピールする」ため、下記の活動を展開しております。

- 一. 木材利用の普及、啓発活動
- 二. 都市づくりSDGsネットワーク体制の確立
- 三. 木造建築・木質化の普及促進に向けた研修会の開催

時を同じくして、国において「都市（まち）の木造化推進法（令和3年10月1日施行）」により、木材の利用を公共建築物から一般建築物に拡大され、木材利用促進に向けた環境が整いつつあります。

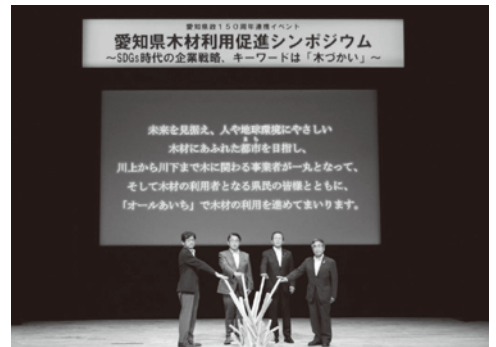
同法律において木材の積極的な利用に関する協定制度が創設されたことにより、愛知県と都市木あいち協議会は「木材利用拡大に向けた環境整備に関する建築物木材利用促進協定（令和4年10月3日）」を締結し、積極的な活動を展開しているところです。

こうした中、都市木あいち協議会では今年度も非住宅木造建築の木造・木質化に精通した技術者を育成することを目的に木造建築技術者養成講習会を開催しています。この講習会は令和2年度より実施しておりますが、今年度はカリキュラム等を一新し「中大規模木造施設の計画・監理・設計・事例紹介」から「木造の防耐火」・「ZEB」・「JAS」・「現地研修」など11月までに25講座を予定しております。

組合員の皆様も「実際に非住宅木造においてどのように設計が行われているのか」・「木造・木質化に係る最新の法令や技術がどうなのか」などを学ぶことで今後の事業活動により幅が出ることと思います。この機会に非木造建築の木造化・木質化に必要なスキルを学んでみませんか？

第1回目は6月1日（土）から始まっていますが、ご関心のある方は是非ご参加ください。詳しい講座内容は「都市木あいち協議会HP・講習会のご案内」でご確認ください。（<http://www.toshimoku-aichi.org>）

最後に、都市木あいち協議会は設立5年目を迎え、さらなる飛躍を目指して、11月6日（水）に名古屋市能楽堂においてシンポジウムを予定しています。目下、内容を計画・調整中で、余興に狂言（演目「三本柱」）も予定しております。ふるってご参加ください。



協定を締結する大村愛知県知事と西垣会長はじめ関係者



都市木あいち協議会HPのQRコード



名古屋市能楽堂

“いま、木に本気” 暮らしに活かそう木の良さを

みちしるべ

BCP (事業継続計画) の策定を!! – 様々なリスクに備える Vol.1 今、求められるCSR (企業の社会的責任) の重要性!!

名古屋木材組合
組合長 西 垣 洋 一

近年、毎年のように全国各地で自然災害が発生しております。ゲリラ豪雨、台風といった風水害や土砂災害、2016年の熊本地震、2024年1月の能登半島地震などの自然災害により、我々の生活はもとより、企業活動にも甚大な被害が頻発しております。

又、企業には経営活動を行っていく上で、こうした自然災害だけではなく、新型コロナウイルスなどの感染症の流行や、ニューヨーク同時多発テロ (2001年9月) のようなテロ攻撃、情報漏洩事故、法令順守・コンプライアンスの欠如からなる企業不祥事など企業を取り巻くリスクは多岐に渡ります。そうした状況の中で、企業が持続可能な事業活動を行うには、パーパス (社会的存在意義)、サステナビリティ (社会の持続可能性) が重視される現代において、ますますCSR (企業の社会的責任) の重要性が問われると同時に、様々なリスクに備えるBCP (事業継続計画) の策定が強く求められています。

BCPとは自社にとって望ましくない事態 (自然災害・大事故・不祥事など) が生じた際に、被害を最小限におさえつつ、最も重要なビジネスを素早く再開させることで、損害の発生を最小限に留めることです。何があっても事業を継続させるための事前計画と本番に向けた準備が、概念としてのBCPであると言えます。

<BCP (事業継続計画) 策定手順>

1、BCP 基本方針の策定

基本方針はBCPの方向性を示すもの。まずはBCPを策定する目的を整理。

- ①社員・顧客の安全を守る ②自社の経営を維持する ③顧客からの信用を守る
- ④供給責任を果たし、社員の雇用を守る ⑤地域経済の活力を守る 等

2、リスクの想定

通常は、発生可能性が高く、かつ自社にとって影響が大きいリスクを特定。その上で、自社拠点の周辺地域でのライフラインや人的被害状況を想定。

3、重要業務 (製品・サービス) の決定

有事の際には重要度の高いものの継続・早期復旧に集中するためにあらかじめ重要度に応じた業務 (製品・サービス) の優先順位を決めておく。

4、事業影響度の評価

重要度の高い業務・製品・サービスがどのような影響を受けるのか、インフラやヒト、モノ、カネの観点で想定される被害と、回復までの期間を想定。

5、重要要素の抽出と対策の検討

自社の拠点内・外や取引先など要素別にどんなことが起こるかを想像し、どの要素がボトルネックになり得るのかを検討。

6、目標復旧時間の設定

打つべき対策の採否検討と同時に、その対策が実行された後に、有事が起こった場合の被害状況と資金状況等をシミュレーション。

企業はいわば地域を支える存在です。言い換えればBCPを策定し、事業を継続することは地域社会の貢献にも繋がっていきます。そして社会環境が大きく変革する中で、企業が永続的に存在・発展していくためには、企業自身が社会の一員としての責任 (CSR) を果たし、社会に貢献する存在であり続けなければなりません。企業活動において非常に重要なテーマですので、以後改めて具体的な指針を示していきます。

◆ 合縁木縁 ◆

「五大管理とは」

「五大管理」という言葉を聞いたことがありますか。私为您介绍する五大管理は建設業等でよく使われるQCDSSEとは別のもので、自分自身を管理するものになります。

1つ目が金銭です。お金の使い方には「消費」「浪費」「貯金」「投資」があります。消費は生活する上で必要な出費のことですが、毎日コンビニで外食をしたりしていると浪費になってしまう恐れがあります。投資は株や投資信託などがありますが、自己投資もこの項目に当てはまります。読書や様々な経験を積むことで器が広がり、人としての成長に繋がります。

2つ目は時間です。現在日本の平均寿命は約84歳といわれております。そこからご自身の年齢を引いた年を計算してみると長く感じる方もいれば、そうではない方もいるかもしれません。しかし、どんな方でも共通しているのは今が一番若いということ。趣味や旅行など物事を始めるのに遅いということはないと思います。

3つ目は健康です。健康の語源は中国の古典にある【健体康心】であり、つまり健康な人というのは、体の健康だけではなく心も安らかな状態の人のことです。ストレスは免疫力低下にも繋がるといっているので、自分なりのストレス発散方法を持っておいた方がいいです。ちなみに私はサッカー観戦です。

4つ目は人脈の管理になります。必ずしも名刺交換会や業者パーティーに出席しろと言っているわけではありません。要は出会った人を大切にしてほしいということです。一人では時間がかかることも、仲間をサポートし合うことに人脈の価値があると思います。

5つ目はモチベーションの管理です。自分自身のモチベーションをコントロールして、やるべきことをやるべき時にしっかりできることが大事です。毎日モチベーションが高い人はいないですし、辛いことや嫌なことがあったら下がるのは当たり前です。肝心なのは、人生は今日明日の勝負ではないので、目標に向かって歩み続けていきましょう。

今回は、名古屋木材株式会社 石塚 千登氏にお願いします。

木場すずめ

『叱咤の内の温かさ』

4月から5月のこの時期、当社でも新入社員研修が行われ入社ピカピカの新入社員達が来ます。緊張や不安を抱えながらもやる気に満ち溢れている彼らを見ていますと、親心と共に自分自身の若手の頃を思い出します。

私自身、数え切れないほど失敗をしその度にお客様、上司の方々から叱咤助言をいただけてきました。恥ずかしながらその中の幾つかをお話いたします。

『怒るといのはもう一度チャンスを与えているんだぞ』

私が20代で米材丸太担当で間もない頃でした。お客様より注文材のオファーをいただいたのですが、私の勘違いにより意図されたものとは違う材を届けてしまいました。

その製材所の業務内容を十分に理解していれば、また疑問点をその場で確認していれば、防ぐことができた事で勘違いのミスそのものよりも仕事に向き合う姿勢、本気度の足りなさを指摘されました。

なぜこんなに怒っているのか真意を考えろ、と熱量溢れる言葉でした。

『会社は自分の仕事をするだけの場所ではないぞ』

入社から3、4年経ち担当業務にやりがいを感じ早朝から出社し仕事に励んでいた時に言われました。朝一番に出社したら先ずFAX着信の確認、ポット給水、換気の為の窓開閉など率先してやりなさい、と。“名もなき家事ならぬ仕事”の事です。

当時の私は、自分の仕事をするためにわざわざ早朝出勤をしているのになぜ業務以外の事までしなければいけないのか、これでは早く出社した者が割損ではないかと納得出来ませんでした。よくよく考えれば分かることなのですが自身の仕事に専念できるのは、ほかの誰かが“それ”をしてくれているからなのです。

その上司はいつも7時に出社して自分の仕事も“名もなき仕事”も黙々とこなしていたのでした。他者を慮る心と視野を拡げることを教えていただきました。

更に有り難かったのは、指摘されムツとしている青臭い私に根気よく言い続けて下さった事です。

幾つか、といいながら文字数の都合で2つのみになってしまいました。

心ある言葉はいつまでも忘れないものと感慨に浸りつつ、伝えることの難しさも痛感する毎日です。

第74回全名古屋木材産業野球大会閉幕

第74回全名古屋木材産業野球大会（名古屋木材健康保険組合、名古屋木材組合、名古屋港木材産業協同組合共催）は、5月19日（日）午前10時50分から決勝戦がヤマガタヤと山西の間で行われ、優勝 ヤマガタヤ 準優勝 山西 三位 TOKAI PRECAT'S という結果となりました。

最優秀選手にヤマガタヤチームの土井甚弥選手、優秀選手に山西チームの岡島聖也選手が選ばれました。

決勝戦	一	二	三	四	五	六	七	計
山西	0	6	0	0	0	0	0	6
ヤマガタヤ	0	2	0	2	3	2	×	9



お知らせ

名古屋港西部臨海地帯企業連絡協議会からのお知らせ

5月8日（水）に飛島村よりプール券が贈呈されました。

また、名古屋港西部臨海地帯企業連絡協議会・西部臨海工業地帯防犯協会の総会が5月21日（火）に名古屋港木材会館にて開催されました。



飛島村 加藤村長からプール券を受け取る服部会長

☆☆☆ 西部臨海安全ニュース ☆☆☆

SNS型投資詐欺が多発！

SNSやマッチングアプリなどのメッセージを通して偽の投資に誘われるSNS型投資詐欺が多発しています。
金融庁に登録されていない業者や個人、特に海外からの勧誘で
★指定アプリのダウンロードを指示 ★URLのクリックによる指定ホームページへの誘導 ★他人名義の口座へ入金を指示された時は「詐欺」が疑われます。確認・徹底をお願いします。

蟹江警察署 生活安全課 生活安全係 TEL.0567-95-0110

◆ 広告コーナー

人と未来のために高い技術を誇るプレカットシステムのトップメーカー

MIYAGAWA

宮川工機株式会社

〒441-8019 豊橋市花田町字中ノ坪53

TEL 0532-31-1251 FAX 0532-34-1956

URL <https://www.miyagawakoki.co.jp/>

Technology for Clean Air & Bulk Handling

INOUE

集塵装置の省電力・安全
木質バイオマスの利活用

ご提案します!!

快適な環境づくりに取り組む

井上電設株式会社

〒460-0022 名古屋市中区金山4丁目3-17

052-322-5271 <https://www.inoue-d.co.jp>

発行 名古屋木材組合
 発行者 西垣洋一
 〒460-0017 名古屋市中区松原2-18-10
 TEL <052> 331-9386
 FAX <052> 322-3376
 【編集】名古屋木材組合広報委員会

発行 名古屋港木材産業協同組合
 発行者 服部伸一
 〒490-1444 海部郡飛島村木場1-74
 TEL <0567> 57-2017
 FAX <0567> 57-2018
 【編集】名古屋港木材産業協同組合広報委員会